



松浦市武道始め式の様子



なぎなた競技の子どもたちと指導者

Interview

松浦市なぎなた教室・松浦高校なぎなた部

松浦市武道始め式が1月10日、市立武道館で開催されました。式には、市内で武道を行う6競技団体が参加し、市柔道協会に所属する小林大蒼くん（調川小6年）が「心技体を鍛える柔道の道を真つ直ぐに進んでいきたい」と決意表明しました。また、なぎなた教室や松浦高校なぎなた部の部員も参加。平成26年に開催される長崎がんばらば国体で本市が会場となる「なぎなた競技」の指導者の皆さんに今後の目標などを聞きました。

決意新たに武道始め なぎなた競技の選手たちが、 武道始め式で凛々しい姿を披露。

CLOSE UP! まっすらキラリ 輝人



◎ PROFILE

なぎなた競技を指導する右から坂本総美子さん（今福・仏坂、27）会社員。萩原有未さん（志佐・田ノ平、25）、松浦高校なぎなた部顧問。福田歩さん（調川・中免、27）自治体職員。

- Q** 現在、なぎなた教室、なぎなた部の部員は何人ですか？
- A** なぎなた教室の小中学生が8人（うち中学生2人）、松浦高校なぎなた部の部員が2人です。ほかに一般の方2人が参加しています。
- Q** なぎなた競技の魅力は何ですか？
- A** ほかの武道と同様、体力と精神が鍛えられます。なぎなた競技は、小さい子どもから年配の人までできる魅力的な競技です。
- Q** 指導の中で心掛けていることがありますか？
- A** なぎなたの魅力をいかに伝えるか悩むこともあります。なぎなた競技で学んだことが日常生活にもプラスになり、人間性にも生かされるよう心掛けて指導しています。
- Q** 今後の目標や望んでいることなどを教えてください。
- A** 3月に福岡県で行われる若獅子旗西日本なぎなた大会（小中高生）で1試合でも多く勝ちたいです。なぎなた教室は毎週水曜日の午後5時から6時、土曜日の午前9時30分から正午まで。高校生は平日午後4時から7時まで同武道館で練習をしているので、興味がある方はぜひ見学に来てください。

Philippines フィリピン



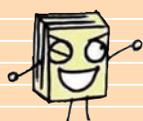
トロイ・ユウ・ルイス
Troy Yu Lewis
アメリカ合衆国出身

冬休みにフィリピンに行きました。アメリカに住んでいる弟と韓国に住んでいる私の双子の兄弟も一緒に行きました。まず、フィリピンの首都マニラに到着して友達に会い、翌日セブという町に行きました。フィリピンの砂浜はとてもきれいだ聞いていたので、セブの砂浜を初めて見た時、ちょっとがっかりしました。でも、食べ物がマニラよりおいしかったです。ほかにも音楽のライブを見たり、400円マッサージをしてもらったりしました。

セブの後は、フェリーでボホールとパングラオという島に行きました。そこでは、フィリピンの有名な砂浜を見つけました。見渡す限り真っ白な砂浜が広がっていました。砂浜は遠浅で、海岸から150m入っても、海は深くありませんでした。ボホール滞在中は、バイクを借りて、チョコレート・ヒルという名所を観光しました。洞窟に入ったり、

いろいろな島を見に行ったり、スノーケリングを楽しみました。その後は、セブに戻って、クリスマスのお祝いをしました。次の日はパラワンという島に行きました。飛行機で1時間しかかかりませんが、ここはフィリピンのほかのところと全く違いました。飛行機を降りて、ジープでサバンというところに行きました。サバンには世界で一番長い洞窟の川があります。すごくきれいでした。お正月はマニラで迎えました。フィリピンでの最後の日は、世界で一番低い火山の一つがあるタール湖に行きました。

日本には香港経由で帰りました。1泊した香港では大学の友達に会って夕食を一緒に食べたり、占いしてもらったりしました。占によると、30歳までは結婚しない方が、幸せな人生を送れるそうです。これが楽しい旅行の最後の日でした。



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『朝採りの思考』 外山滋比古／著 講談社

社会・教育から散歩など…世の常識にがんじがらめにされた現代人の“思考”。著者から見ると実にシンプル。“思考”それは日常生活で普通に繰り返されていること。それをどう処理し生かしていくのか知的な生き方のヒントがおもしろい!” 東大生、京大生に一番読まれている本”で話題となった著者の新刊。



『外様大名40家』 榎本秋／著 幻冬舎

関ヶ原の合戦以降徳川家に従った外様大名。幕府による領地の没収や財政難、湧き起こる内外からの苦難に藩を存続させるためどのような手段をとったのか。40家の歴史と秘策。さて、平戸藩松浦家は…

◆◆◆あかちゃんのお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんのお気に入りの1冊を紹介します。



平戸市田平町の内川理枝さんと愛理ちゃん(8歳)、修平君(4才)

【お気に入りの本】

『でんきがまちゃんとおなべちゃん』 長野ヒデ子／さく 学習研究社
『めがねうさぎ』 せなけいこ／さく ポプラ社

【お母さんからひとこと】

「寝る前の読み聞かせをするようになり、子どもたちは絵本が大好きです。長野ヒデ子さんとせなけいこさんのシリーズはほとんど読みました。田平より松浦市の図書館へお弁当を持ってくる時もあります。図書館がキレイで雰囲気もよく、私も子どもも気に入っています。自分の好きな絵本をいっぱい選び、読んで、これからもずっと本を好きでいてほしいです。私も子どもと一緒に絵本好きになれたらいいなと思っています。」

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です!

※ 2月21日(月)～28日(月)は、蔵書点検のため休館します。返却は返却ポストをご利用ください。ご迷惑をお掛けいたします。